

フランス語海外フィールドワーク奨学金  
募集要項

慶應義塾湘南藤沢キャンパス(SFC)フランス語研究室では、フランス語による海外フィールドワークを中心とした研究のための奨学生を募集します。「フランス語による海外フィールドワーク」というのは、学生が自ら研究テーマを設定し、SFCで学んだフランス語を駆使してその研究を遂行することを指します。本奨学金は、そのような研究のためにフランス語圏に渡航する学生に対して援助をおこなうことを目的として、SFCの卒業生を中心とする有志の方々の支援によって設立されたものです。

<助成の条件>

期 間： 2015年度春季休校期間中のうち、2016年2月5日から4月6日までの期間で3週間から4週間

場 所： フランス語圏地域

金 額： 渡航費と宿泊費(合わせて1人当たり15万円)。

募集人員： 2名

応募条件：

- ・ 慶應義塾大学総合政策学部・環境情報学部在学学生、および大学院政策・メディア研究科在学学生。
- ・ 現在のフランス語力が少なくとも DELF の A2 以上のレベル、あるいは仏検準 2 級以上のレベルであることが望ましい。
- ・ 海外フィールドワーク終了後、2016年度春学期の後半に開催される成果発表会で研究結果を口頭でのプレゼンテーションと印刷資料とで示さなければならない。
- ・ 本フィールドワークの実施によって2016年度春学期の学部授業科目「フィールド研究1・2」、あるいは大学院授業科目「フィールドワーク A・B・C・D」の履修を希望する学生には、学則上の要件を満たす限りにおいて、その申請を許可する。ただし、申請にあたっては、事前に研究計画書等を所定期日に従って学事に提出する必要があるため、詳細は塾生 HP(SFC)の「休校期間中に行うフィールドワーク活動の単位(科目)申請」のガイドラインを熟読すること。

<応募方法>

希望者は、以下の申請書類を期日までに提出してください。

- 申請書類：
1. 履歴書(日本語)1部  
※履歴書のフォーマット(別紙1)を利用してください。
  2. 研究計画書(日本語)1部  
※研究計画書の書き方は、別紙2「フランス語海外フィールドワーク奨学金 研究計画書の書き方について」(別紙2)を参照してください。
  3. 研究計画書の要約(フランス語)1部  
※100語程度にまとめてください。

応募締切： 2015年12月8日(火)15時

審査結果発表： 2015年12月16日(水)15時を予定(応募者にメールで通知)

申請書類提出先： 以下の4名全員のアドレスを宛先に入れたメールで、添付書類として提出。  
件名は「フランス語海外フィールドワーク奨学金応募」とすること。

堀茂 樹	<a href="mailto:hori@sfc.keio.ac.jp">hori@sfc.keio.ac.jp</a>
國枝 孝弘	<a href="mailto:kunieda@sfc.keio.ac.jp">kunieda@sfc.keio.ac.jp</a>
宮代 康文	<a href="mailto:miyasiro@sfc.keio.ac.jp">miyasiro@sfc.keio.ac.jp</a>
パトリス・ルロワ	<a href="mailto:patochanul@mac.com">patochanul@mac.com</a>